

for your Bridal

ふたりのライフスタイルに...

竹田家具株式会社はブライダル専門ショップ
天然木の家具、オーガニックコットンのファブリック
生活雑貨、照明、カーテン、寝具など
天然素材ばかりのオリジナルショップ
おふたりの新生活を彩る品々を
トータルで揃えることができます!



春のブライダル・キャンペーン

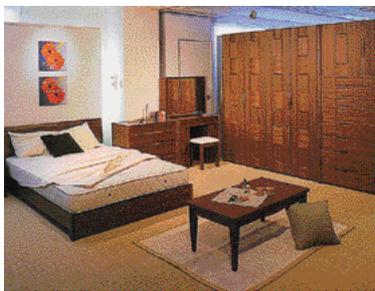


interior space
CHARDONNAY
since 2000
presented by TAKEDA



北欧の樹齢80年以上のパイン材を使用。国産ならではのしっかりした造り。もちろん、ふんだんに桐を使用。木目のあたたかさが生きています。

- 1 カップルでご来店いただいたお客様に、シャルドネのワインをプレゼント!
- 2 新居の図面を持ってきていただければ、家具はもちろんカーテンなども併せてトータルに提案させていただきます。受注生産品もありますので、納品に時間がかかる場合も、相談は早めがオススメです。
- 3 ご成約のお客様にはさらに、心ときめく特典をご用意しています。



直線的なデザインの中にも遊び心がいっぱい。シンプルでモダンなデザインが人気。



竹田家具は、自然派家具の宝庫です。シャルドネやシュクレなど人気の家具を取り揃えております。専門のスタッフが心を込めて商品説明を致しております。お気軽にご来店ください。

シャルドネ・シュクレはゼクシィ・サヴィ・オレンジページ・雑貨カタログ・私のカントリーなどの雑誌にも掲載しています。



和田山 竹田家具株式会社

〒669-5215 兵庫県朝来郡和田山町枚田岡182-1
TEL.0796-72-5523 FAX.0796-72-3460
0120-75-3455
営業時間 / AM9:00~PM6:30 年中無休
資料請求はお気軽にお問い合わせください。

稲田 錠



プロフィール

いなだじょう (八鹿町出身)

1981年八鹿高等学校を卒業後、拓殖大学に進学。上京と同時にバンドを結成。1985年、ロックンロールバンド“G.D. FLICKERS”を結成。1987年、キャプテンレコード(宝島社)よりインディーズデビュー。1989年、ビクターよりメジャーデビュー。デビューから今までにアルバム10枚発売。ライブ数は軽く400本を超える。1999年には八鹿町夏祭りイベントでライブを行った。1991年には役者として、TV、およびVシネマにデビュー。1990年代後半からは舞台にも登場。2001年には宇梶剛士作、内藤裕敬演出の舞台「ときならず」で脚光を浴びる。ミュージシャン・俳優・ナレーター・TVの司会など、現在は多くの顔を持っている。

古きドリアン・グレイに 作詞/稲田 錠

I can still remember 瞳を輝かせ

いつでも夢見た あの頃

I can still remember

ドリアン・グレイのような少年の日々

町の High SchoolTM

光る風のかけら 探し続けたね

16の俺たちは

教師は「右へならえ」と棒読みしたけど

見つけれなくて 左見て笑ったさ

時には風向き変わって バクられたこともある

ただ 明日を信じていた

I can still remember 世界のまん中の

あの橋から見ていた流れを

I can still remember

イノセント・アイズの青春 忘れはしない

(メジャーデビューアルバムから、但馬にいた頃を歌った曲より詩を抜粋しました)

但馬の皆さん。こんにちは！

俺はビートルズがデビューした1962

年、八鹿に生まれ、小・中・高と八鹿と名の

付く学校に通いました。高校の頃には、自

他共に認める立派な町の不良に成長して

いたなあ。バリバリのリーゼントで……。う

ちは飲食業をやってるんだけど、学校から

帰ると昼間から飲んでるオヤジ、いやお客

さんがよくいて、母「おっ！あなたの息子

か？うち来させて、一杯飲まさんかえ」と

声をかけると、母「ええよ！紹介しよう

か、これが町の不良や、噂のな……と粹な感

じでよく言うてました。

そんな俺も何とか大学に入ることになり、18の春に上京しました。小学校の頃からバンドスタイルの音楽が好きで、憧れていたのが、東京で知り合った仲間とすぐにパンクバンドを始めたんだけど、今思えば右も左もわからず、ROCKのこともさほど知らないのに勢いだけでやってたなあ。超ヘタクソだったしね。

その頃からアツという間に21年の時が流れ、今でも全国のライブハウスで勢いだけで歌っております。今やってるバンドは、今年で結成17年目の「G.D.フリッカーズ」というんだけど、日本のROCK界では、割と古株になりつつあります。まあ、伊達に長いとも言われていますが、いい時も悪い時も楽しい思いも悔しい思いも、交互にいっぱい経験したなあ。ホンマにたくさんの人たちとも知り合いました。それが財産やね。ROCK N ROLLという音楽は不思議なもので、やり続けることによつて、いくつになっても「夢見る不良」でいられます。

今年の正月に中学の同窓会があったんだけど(完全に浮いてました……)当時の先生も来ておられ、「おっ！イナジョー！その感じだとまだ不良とんか？」「はい、おかげ様で……」先生ももう認めてくれた様子で、ちよっぴり嬉しかったなあ。

何処で暮らすと何をやるかと、継続は力です。そして、俺は但馬の不良として頑張っていきます。今年の夏には、また八鹿でライブをやりたいな。その時はよろしくお願ひしますね。